

第 113 号

2016 年 2 月

ラ・ルーラ通信

＜発行＞

中部学院大学

子ども家庭支援センター

〒504-0837 岐阜県

各務原市那加鰐田町30-1

TEL058-375-3605

fax058-375-3609



子どもの好奇心を育むために

中部学院大学教育学部 子ども教育学科
教授 西垣 吉之

ある園の年長組さんがグループに分かれ朝顔の観察日記を書いている場面をみていたときのことで、あるグループの子が、葉っぱのことを「はぱが・・・」と表記していました。私がそのままの発音で「は ぱ が・・・」と一字ずつゆっくり読むと、最初はきょとんしていた子ども達ですが、再び「は ぱ が・・・」と読むと笑いが起きてきました。その後も2～3回繰り返して私が「は ぱ が・・・」と読むのですが、その都度子ども達は大笑い。そのうちそのグループの一人の子が「【つ】がいる！」と言い書き加えたのです。その後、子ども達は書かれた文字を一字ずつ指さしながら、「は っ ぱ が・・・」と読んでいました。

さて、隣のグループも、やはり「は ぱ が・・・」と書かれていたのですが、先ほど騒いでいるグループの子達の様子を見ていて、書き手の子が「は ー ぱ が・・・」と「ー」を書き加えました。私がそれに気づき、「どれどれ、このグループはどうか」と言いながら「は ー ぱ が・・・」と発音するとやはり笑いが起きます。そのうち、そのグループのメンバーの一人が「ちいさな つ がいる」という言葉に、書き手の子が小さな「つ」を書き加えました。それを私が「は ー っ ぱ が・・・」と大げさに発音すると、「はっぱやて！」と言い張る子どもたち。再び「おかしいなあ はっぱなんだけどなあ」と言うと、結局そのグループの子は「これではっぱ！」と言いはって終わりました。

さて、大人は知識を子どもに伝達する責任があります。社会生活を営む上で必要な知識や技能を伝えていくことは、保育・教育において大切な営みの一つです。

しかし、ここで大切にしたいことは、「大人である自分はわかっている！」という姿を子どもに見せずに関わっていくということです。「これは違うよ。ここに小さな【つ】を書こうね」ではなく、そのまま表記されたものを読んでみることで、つまりそのままの子どもが表した内容をまず受け止めていきたいと思うのです。子ども達はそこで、書いた文字と発音される音声の違いに気づきます。その結果、そのズレを修正しようとするのです。ズレを修正していく作業を丁寧にしていく時、子どもはまさに思考をしているのです。私たち大人は教えたからできるようになったと考えがちですが、受動的に伝えられたことよりも遥かに子ども自身が能動的に思考したことのほうが定着するというのは誰しも感じるところではないでしょうか。

また、この活動では、子どもが自分の感情を揺さぶられる体験をしていることが分かります。「はっぱ・・・」と私が読むことで子どもが大笑いすることは、「おもしろい！」という心の動きの現れです。そのことに興味が湧いているのです。知識を身につける基本は、なんと言っても興味・関心が湧くことです。それが知りたいという気持ちが生まれる原動力だと思います。

これからお子さんに関わる時に、こんなことをちょっと意識してみてください。今までとは違うまなざしをお子さんに向けられるようになるはずです。



2月も楽しい催しがいっぱい！

「おもちゃプロジェクト」

手作りおもちゃで遊ぼう！！

2月2日(火) 11:00～

子ども部子ども学科3年生の「保育の心理学」「保育内容演習ⅡB(人間関係)」「保育内容演習ⅥB(造形表現)」の3つの授業を通して2・3歳児向けのおもちゃを企画・制作しました。身体を使って遊ぶ大型のおもちゃからじっくり遊べるおもちゃまで様々です。

学生の作ったおもちゃで遊んでみませんか？

一日だけの「手作りおもちゃパーク」開催です！

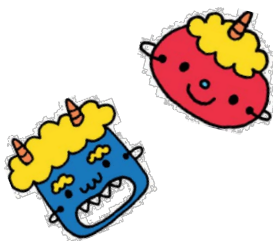


「節分の豆まき」

2月3日(水) 11:30～

- 11:30～ 「鬼面&升作り」
- 12:15～ 「鬼的当て」
- 12:30～ 「豆まきで邪気払い」

鬼のお面や升を親子で作ったり、大きな鬼のボードにカラーボールを投げて的当てをしたりして遊びます。最後に学生が扮する鬼が登場し鬼退治をします。さて、今年はどんな鬼でしょう！大きくて怖い鬼かな？それとも小さな優しい鬼でしょうか。どうぞおたのしみに！



学生(吹奏楽部)による生演奏と楽器とのふれあい



吹奏楽部の学生が、毎月ほぼ毎週ラ・ルーラで生演奏をしてくれます。グループによって内容は様々で先日の3年生のグループは個々の楽器の音の違いを聞かせてくれました。演奏の最後には楽器に触らせてさせてもらい子どもたちも大喜び！大きな音がするラッパの中を覗いて音の大きさを肌で感じたり、ピカピカの楽器に映る自分の顔を見て笑ったり…。初めのうちは遠くから見ていた子どもたちもどんどん楽器の周りに集まってきて大はしゃぎしていました。

(サックスって)
ボタンっていっぱいあって
おもしろいね

ぼくの顔とママの顔が
映っているね
へんな顔だよ

(ホルンのラッパの中って)
おもしろいねー



うれしい便り ―サツマイモ畑からのプレゼント―

先日A君のママから素敵な手紙とプレゼントが届きました。実は秋の頃、いもほり隊のメンバーだったA君ママから「芋掘りの時にサツマイモのツルと茎がいただけたら…」と依頼がありました。ツルや茎は捨ててしまうものですからもちろん喜んでお分けしました。染物に使うとのことでした。

そして数か月後の先日このプレゼントが届いたということです。優しい色合いはふんわりとした手編みととても相性が良く、優しい作品に仕上がっていました。他にも、草木で染めた淡い色に染まった毛糸を見せていただき心がホッと温まりました。



廃材工作作品展



エレベーター

土曜日に遊びに来てくれるお友達は「今日は何作ろうかなあ〜」と遊具で遊ぶことよりも制作を楽しみに来てくれる子多くなりました。ママと一緒に作って遊ぶため力作が勢ぞろい！いつも次々と楽しい作品が出来てきます。

今回はその中でも、作った後も人形を乗せたりごっこ遊びに発展させたりなどとても楽しく遊んだ作品を紹介します。



ごみ収集車



カメラ



お手紙

小児救急電話相談 ―夜間休日の子どものケガや病気



小児救急電話相談は、小さなお子さんをお持ちの保護者の方が、休日・夜間の急な病気やケガにどう対処したらよいか判断に迷った時に小児科医師・看護師に電話相談できるものです。全国統一の短縮番号「#8000」にて各都道府県に自動転送されます。また地域の救急医療相談は下記一覧に載せました。どうぞご利用ください。

岐阜地域	岐阜市、瑞穂市	058	262	3799
各務原地域	各務原市	058	382	3799
羽島市地域	羽島市	058	392	3799
羽島郡地域	羽島郡	058	388	3799
大垣地域	大垣市、安八郡、池田町	0584	88	3799
揖斐地域	揖斐川町、大野町	0585	32	3799
本巣地域	本巣郡、本巣市	058	324	3799
山県地域	山県市	0581	22	3799
中濃地域	関市、美濃市	0575	23	3799
愛知県①	一宮市、江南市、稲沢市（一部除く）、岩倉市、大口町、扶桑町	0586	72	1133
愛知県②	瀬戸市（一部除く）、春日井市、犬山市、小牧市、北名古屋、豊山町	0568	81	1133





＜ラ・ルーラ開設日＞火・水・木・金・土曜日（時間 10:00～16:00）



催しがあるときも ラ・ルーラ内では自由に遊べます。

3月の予定						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 みんなで遊ぼう 11:00～11:45	4	5
6 休み	7 休み	8 11:00頃～ お母さんのための リフレッシュ講座	9	10 ママと遊ぼう 11:00～11:45	11 移動図書館 11:00～	12 作って遊ぼう 11:00～
13 休み	14 休み	15	16 入園を祝う会 11:00～11:45	17	18	19 卒業式 休み
20 休み	21 休み	22	23	24 赤ちゃん集まれ 11:00～11:45	25 3月の誕生会 12:40～13:00	26
27 休み	28 休み	29	30	31		

*毎日 11 時頃にお話しの時間があります。

*各サロン・子育て実践プログラム等、ラ・ルーラ利用料(保険料)にてご利用いただけます。

3月の行事 * 内容紹介

3日 みんなで遊ぼう（2～3歳児対象）

縄やフライングディスクで遊びます。

8日 お母さんのためのリフレッシュ講座

ユニット折り紙

10日 ママと遊ぼう（1～3歳児対象）

縄や布で遊びます。

11日 移動図書館 ・読み聞かせ

図書館スタッフによる 本の紹介と読み聞かせ

12日 作って遊ぼう

ヒラヒラ飛行機を作って遊びます

16日 入園を祝う会

来年度保育園や幼稚園に入園するお子さんを対象にお祝いします。
ボール・マット・平均台など今まで遊んだ遊具をたくさん用意します。みんなで楽しく遊びましょう！

24日 赤ちゃん集まれ（0歳児対象）

親子ふれあい遊び & 交流

25日 誕生会

3月生まれのお友達を みんなで祝います

8・15・22・25日ランチタイムコンサート

吹奏楽部員（学生）による ミニコンサート
学生の授業・実習の都合で日時が変更になる場合があります。お問い合わせください。

尚、各行事・催しは定員 15～20 組、準備のため事前参加申込みが必要です。

お問い合わせ先

電話：058-375-3605 FAX：058-375-3609

